

## <過去のお知らせ>

### 電波環境講演会のご案内

「安全で安心な電波環境に向けて」

#### 1 開催目的

今日では、一人が一台携帯電話を持つ時代であり、また情報化社会の進展に伴い、地上デジタル放送、無線LANなど今後ますます電波利用が拡大し、暮らしの中においても電波利用が多様化していくものと考えられております。

しかしながら、このような電波利用の拡大や多様化に伴って、電波は健康に良くないのではないかという不安をいだいたり、電波の安全性について疑問を持つ人が多くなってきたのも事実です。

こうした環境の中、国民が電波の安全性や特徴について正しく理解し、電波を利用していくことが不可欠であり、電波の安全性について周知・啓発を目的として電波環境講演会を開催します。

#### 2 開催日時及び会場

(1) 日時：平成16年5月19日（木） 13時30分～16時30分  
（受付：12時30分～）

(2) 会場：名古屋東急ホテル  
名古屋市栄4-6-8 電話：052-251-2411  
URL：<http://www.nagoya-h.tokyuhotels.co.jp>



### 3 プログラム

テーマ1：「電波の人体への影響に対する総務省の取り組み」

講師：総務省 総合通信基盤局

電波部 電波環境課 長 富永昌彦氏

講演要旨：電波環境に対する総務省の取り組みをお話いただく。

テーマ2：「暮らしの中の電波利用と生体影響」

講師：名古屋工業大学大学院 おもひ領域 情報工学専攻／

電気電子工学教育類 教授 藤原修氏

講演要旨：電波防護の観点を中心に、生活の中で利用される電波（携帯電話など）が生体から植え込み型心臓ペースメーカーまでどのような影響を及ぼすのか、また安全性の判断基準などについてお話いただく。

テーマ3：「電磁波と健康」

講師：名古屋市立大学大学院 医学研究科 実験病態病理学

教授 白井智之氏

講演要旨：電波の健康に対する影響について、新世代携帯電話の健康影響、細胞生物学的影響評価等を中心に、最新の動向を医

学的な見地からお話いただく。

4 定員 150名程度（先着順受付）

5 参加費 無料

6 主催 総務省 東海総合通信局、（社）電波産業会

7 協賛 情報通信月間推進協議会

8 申し込み方法

詳しくは[東海総合通信局ホームページ](#)、報道資料或いはトピックス「電波環境講演会の開催」をご覧ください。

9 申し込み先

東海総合通信局 電波監理部 電波利用環境課

住所：〒461-8795

名古屋市東区白壁1-15-1 名古屋合同庁舎第3号館

電話：052-971-9107

ファックス：052-971-9396

[ページの先頭に戻る ▲](#)